

特定非営利活動法人



ふぁみりあネット

Wave

ウエーブ

第98号

令和8年 秋だより



東大寺(奈良)万灯供養会 大仏殿観相窓より大仏様のお顔拝顔 八月十五日撮影

■■■ 主な内容 ■■■

- P.2 「備える」ことの難しさを克服しましょう 理事長 夏目智子
- P.3 災害救援 9月は「防災月間」／防災研修会ご案内
- P.4-5 放課後児童クラブ 夏休みの思い出
- P.6 ふくろいファミリー・サポート・センター／県民福祉の日
- P.7 環境保全「ごみ減量作戦」 袋井東わくわくクラブ
- P.8 おしらせ
 - 文化振興 視察研修旅行
 - 男女共同参画 女性に対する暴力をなくす運動啓発
 - 感染症を知って、予防しよう！

～「備える」ことの難しさを克服しましょう～

！！改めて地球温暖化防止・防災・減災への取り組みを！！

理事長 夏目 智子

■ 地球温暖化への国際的な取組 ～COP31に注視～

近年では自然災害の発生が頻発かつ激甚化しており、その要因について、専門家は海面水温の上昇をあげています。海面水温の上昇は、地球温暖化に伴う世界的な傾向です。地球温暖化を防ぐ取り組みは世界中が取り組まなければならない喫緊の課題であるにも関わらず、二酸化炭素を大量に排出する大国が背を向けており、温暖化防止の国際会議（気候変動枠組条約締約国会議 COP30）では、2025年開催のブラジルで化石燃料からの脱却に向けた行程表が提出されたが、最終的に合意文書への明記は見送られた。2026年11月の第31回国連気候変動枠組条約締約国会議を見据え、開催国のトルコが世界の電化率を21%にとどまる世界平均を35%に引き上げる目標を呼びかけ脱酸素を促すことになっています。COP31の動向に注視したいものです。

日本の温室効果ガス排出量の約6割は、私たち一人ひとりのライフスタイルに起因しており、個人の行動が排出量と直結しています。暮らしを一度に全部を変えるのではなく、取り組みやすいものからの取り組み、例えば▽食品ロスをなくす▽省エネ家電を選ぶなど、温室効果ガス排出量の削減のために私たちにできることを実行しましょう。

■ 災害に備えて ～フェーズフリー(PHASE FREE)の考え方～

地震や豪雨などの災害への「備え」は難しく、水や食料を買いだめし、家具を固定し、避難経路を確認する。いずれも大切なことですが、常に意識しながら日々暮らすことは簡単ではありません。

そこで、日常と非常時の境目をなくすこと。日常で使うモノやサービスが災害時には、命や暮らしを守ってくれる。それが「PHASE」（段階、局面）を問わないことを意味するフェーズフリーの考え方です。例えば▽鋼鉄芯入りのつま先で、がれきなどから足を守る軽量で衝撃吸収性の高いスニーカー▽ぬれた紙や氷点下でも書ける加圧ボールペン▽水も運べる買い物バッグ▽水やお湯がなくても赤ちゃんに与えられる液体ミルクなど、フェーズフリー協会が認証マークをつけた製品やサービスは200点ほどになり、日用品だけではなく、公共インフラにも広がっています。

まずは、日常の便利さや楽しさが非常時の備えに直結するものを選び、自分のライフスタイルに合ったことから、少しずつ試してみましょう。



9月は防災月間です



8/30(日)袋井市総合防災訓練が行われました。

7/28に令和8年熊本地震、8/13には千葉県内で線状降水帯が相次ぎ発生し、記録的な大雨となり、広い範囲に浸水被害を引き起こしました。8.9月は台風も多い月です。

防災月間に「いざ」というときの不安を減らす。「備えて」安心感を増やすことをしましょう。

① 情報と連絡まわり

停電中は「充電できない」「連絡先がわからない」が起こりがちです

モバイルバッテリー複数とケーブル
乾電池式の充電器
紙の情報→家族等の連絡先、
家族との集合場所のメモ



避難のタイミング
や連絡のルールを
決めよう

見落としがちなもの①～④

この機会にぜひチェックしてみてください。

災害用伝言
ダイヤルを
試してみよう

連絡方法は？
集合場所はどこ？

家族「防災会議」
をしましょう！

避難所や高台
を地図で確認
しよう

② 衛生とニオイ対策

断水やトイレトラブルで重要

ウエットティッシュ、身体拭きシート
生理用品、おむつ、パット類
消臭スプレーや小さなゴミ袋（多め）
予備のメガネやコンタクトと保存液
歯みがきシートなどの口腔ケア用品



③ 貴重品とコピー

「コピー+最低限の現金」

まとめておくと安心だとされています

通帳や保険証（マイナンバーカード）等のコピー
少額の現金と小銭



自宅周辺の危険
な場所を確認し
よう

家のどこが
安全？

防災リュックの置き場所、
在宅避難用備蓄の置き場所
わかっておくことが大事です！

④ 防寒・防護

がれきやガラス片が散在しているこ
とも…手足の保護は重要です

厚手の靴下とスニーカータイプの靴
アルミブランケットやカイロ
耐切創性のある手袋
（軍手では手を守れません）



台風、豪雨が来る前の備え

家具と窓回り

窓、カーテン、雨戸は全部閉めて、鍵を閉める
ベランダ側の窓の近くに寝ない
高い棚や本棚の上にある重いものを下に移す

停電の備え

発電機などを使用できるようにしておく
懐中電灯と電池の場所を一家所にまとめておく
スマホやモバイルバッテリーを満充電にしておく
冷蔵庫はできるだけ開け閉めを減らす意識を持つ

もしもの持ち出し準備

リュックやトートバックへ、最低限のものを一つにまとめておく
水や食べ物、マスク、ティッシュ、簡単な救急セット
モバイルバッテリー、充電ケーブル、
貴重品（財布・保険証など）をすぐに入れられるようにしておく
メガネや常用薬がある場合もすぐに入れられるようにしておく
持病のある方は「おくすり手帳」も入れられるようにしておく

情報収集と連絡

気象情報を確認するサイトやアプリを見られるようにしておく
家族と「連絡が取れないときの集合場所」を決めておく
連絡先はスマホだけでなく、紙にもメモしておく
自治体のハザードマップで自宅と最寄りの避難場所を確認しておく



この機会にぜひお申込み下さい
募集

防災研修会



令和8年10月27日(火)

9:30～11:30

【場所】袋井南コミュニティセンター

【講話】静岡DWATの目的、被災地での活動、
避難所の様子 他

【実践】ダンボールベッド組立体験 他

詳細は同封のチラシをご覧ください

子どもの育成事業 夏休みの思い出

地域に伝わる昔話を2話
みんな興味津々、お話の世界に
入り込みました。
袋井むかし話の会の皆さんと



みんな大好きアイロンビーズ
工夫を凝らして作品が完成
できあがりに大満足♥



暑い暑い夏はこれ！
お代わり続出、
大繁盛のかき氷

♪コロブチカ♪を指導頂き、
上手に演奏できました♪
鍵盤ハーモニカ・Trio音の花かごの先生と

三川



ボウリング
初めての子ども楽しめました



スーパーボール
いくつゲットできたかな？

笠原

名前 放課後児童クラブ



2学期もがんばります
楽しい夏休みでした。
毎日暑かったけど

毎年恒例!!
今年も合格しました



赤十字防災講座
カレー作り楽しかったね♥

袋井東



eco



世界に一つだけの
暑中見舞い
とデコパージュバッグ
素敵でしょ！



虫探し、何がいるかなあ？

浅羽東A



浅羽西ミの夏子ども大作戦
マリオを元気におどり、楽しみました



浅羽北小の夏は、けしピン
や将棋にはまり、卒所生
のお兄さんお姉さんとたくさん
遊べました



オカリナ 色塗り キレイにできました



暑い日のかき氷は最高！



防犯教室

浅羽東B

ふくろいファミリー・サポート・センター

提供会員向け

9/9・月見の里学遊館での **交流会の様子**

今年度は **みそ玉作り** と、ポリ袋でご飯も炊いて、おにぎりに…



ベースとなる味噌と鰹節を混ぜています。
真剣です。



味噌玉の材料



お食事タイム☆会話もはずみ
デザートも好評でした(^_^)

養成講座のイチ押し



39歳で若年認知症と診断された夫と、その妻の軌跡を
実話に基づき描き出す優しさに満ちた希望と再生の物語。

日本ではオレンジ色が認知症のシンボルカラー。
『小さな灯でも、みんなで灯せば世界はこんなにも明るくなる』

この映画には認知症になってからも安心して暮らせる社会づくり
への願いが込められているそうです。

11/26(木)の高齢者サポーター養成講座でこの映画を鑑賞します



10/20から
サポーター養成講座が
始まります。
詳しくは、同封のチラシを
ご参照ください。

暮らし・安心・支え合い



福祉のまちづくり 県民運動

10月20日は「**県民福祉の日**」

静岡県では、1月1日から数えて^{フクシ}294日目に
あたる10月20日を「県民福祉の日」として
制定しています。



暮らしや社会は変わっても支え合いの気持ちは変わらない。
安心の未来のために繋がり芽を育てよう。

主催：ふじのくに健康福祉キャンペーン推進協議会

「ごみ減量作戦」

袋井市5330運動への取り組み

令和8年8月25日(火)13:20~14:20

袋井東コミュニティセンター1階ホール

参加者 78名

児童 59名 (1年生18名 2年生16名 3年生12名
4年生 5名 5年生 7名 6年生1名)

支援員・補助員 8名 法人11名

※ 袋井市5330運動とは

- 可燃ごみを2030年までに30%削減することを目的とした取り組み
- 背景：中遠クリーンセンターのごみ処理能力が限界量に接近している為
- 具体的な取り組み
 - ・ 生ごみ削減：水切りをして出すことや、食べ切りと買い過ぎ防止で食品ロスを減らすこと
 - ・ 分別の徹底：燃やせるごみに入れずに、紙類や資源物をきちんと分けること
 - ・ リユース促進：まだ使える物を捨てずに回す取組み
 - (クリーンセンターに出た物を地域の譲渡サービスで活用する取組み)
 - ・ その他：歯ブラシや筆記具などを地域施設で回収して資源化する取組み

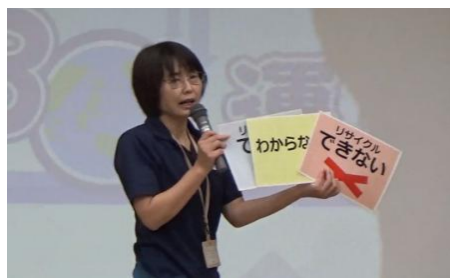
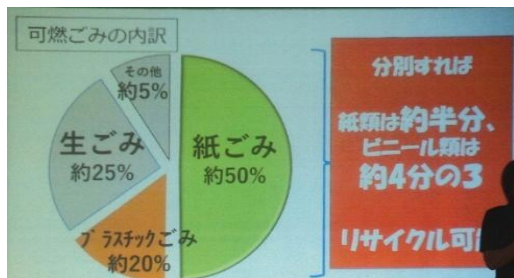


QRコード:雑がみのリサイクル方法[袋井市]



袋井東小学校区放課後児童クラブの児童を対象に 出前講座を開催

【講師】袋井市環境・リサイクル推進課 寺田いずみさん



可燃ごみの内訳やリサイクルができるごみの分別ゲーム（リサイクルできる、できない、わからないに分ける）をやったことで、リサイクルできないものは使用済みのティッシュとマスクだけという事を学ぶことが出来ました。
「雑紙はトイレットペーパーになるけど、芯はどうなるの？」などの質問も出て、参加した児童の皆さんにごみの分別に興味を持ってもらえたと思います。

今回5330運動の具体的な取り組みの説明を受けたことで正しい知識が意識へつながり、意識から行動につながることを子どもたちに期待するだけでなく、大人も正しい情報を得て、行動し伝えていくことが大切だと思いました。今年で4回目の取り組みとなりますが、これからを担う子どもたちのために今後も継続していきたいと考えます。

また、寺田さんから袋井市が雑紙リサイクルを委託しているコアレックスという会社で、どのようにリサイクルされているか、ぜひ見学してほしいとのお話もありました。

袋井東わくわくクラブの皆さん、ご参加ありがとうございました。



お知らせ



文化振興事業

令和8年度

バスで行く

視察研修旅行

令和8年 **11月16日(月)7:45**集合出発 **17:30**帰着予定



まもるんパン & 豊臣ミュージアム



岐阜県羽島市防災パン缶工場見学

<発着場所> JA遠州中央 袋井支店

<募集人員> 40名 先着順

<参加費用> **11,000** 円



詳しくは
同封のチラシを
ご覧ください。

お気軽にご参加ください
お待ちしております



男女共同参画

毎年11月12日~11月25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

年齢・性別を問わず
相談できる窓口があります

DV相談ナビ
はれれば
☎ **#8008**

性犯罪・性暴力
ワンストップ支援センター
はやくワンストップ
☎ **#8891**

「女性に対する暴力をなくす運動」は、毎年11月12日から25日までの2週間に実施され、配偶者等への暴力(DV)、性犯罪・性暴力、ストーカ行爲、売買春、人身取引、セクシュアルハラスメントなど、女性に対するあらゆる暴力の根絶を目指しています。

運動最終日の11月25日は、国連が定めた「女性に対する暴力撤廃の国際デー」にあたります

女性に対する暴力をなくす運動
11月12日~11月25日



感染症を知って予防しよう!

9/24~9/30は結核・呼吸器感染症の予防週間です。

「換気」「咳エチケット」「手洗い・手指消毒」「ワクチン接種」日常から適度な運動や十分な睡眠、バランスのいい食事などの心がけが自分やまわりの人を守ることに繋がります。静岡県結核予防会が進めている「結核および呼吸器感染症予防」に関する普及啓発活動の一環として、パンフレット等の提供がありましたので、同封いたします。是非ご一読ください。

皆様の健康を維持していただくとともに、身近な方への情報提供をお願いいたします。



編集後記

暑かった夏から秋へと季節は移る中で、自然はすばらしい反面各地で発生する自然災害の怖さや身近さを感じ、環境への取り組みの大切さを感じます。

8月のごみ減量作戦講座に続き、10月は防災研修会、11月には視察研修旅行など様々な事業を行ってまいりますので、多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

安形恵子、兼子千津子、鈴木由加

〒437-0023 袋井市高尾783-4

NPO法人ふぁみりあネット事務局(平日9-16時)

<TEL>0538-43-2288 <FAX>0538-31-5211

<メールアドレス>familiar-net@cy.tnc.ne.jp

<ホームページ>https://familiar-net.jp

<ホームページ>



<メール>



Wave98号:令和8年9月15日発行